

南海トラフ 大地震

災前を尽くす

下多度地区社会福祉協議会
防災対策部会
連絡先 小林 57-2325

大地震 あとで泣くより 前備え

南海トラフ大地震に備え

家とブロック塀の耐震化

を実施しましょう

あなたの**家**は次来る**地震**に
耐えられますか？



地震後も 無事に過ごせる 家づくり
診断で 欠陥見つけ 耐震化

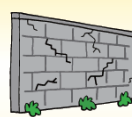


1981年(昭和56年)
5月以前に着工の家は
耐震診断を!

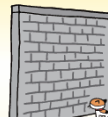
その**ブロック塀**、地震で
倒れませんか？

安全基準を満たしていますか？

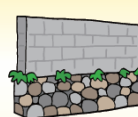
危険なブロック塀



ヒビが入っている



高すぎる



石垣の上に乗っている



土留めに使われている

よそ事のブロック塀事故
今度ばかりは我が事かも!

ブロック塀の
安全基準

厚さ10cm以上

塀の高さは
2.2m以下

鉄筋が
入っている

基礎がある

控え壁がある
傾き、ひび割れなどがない

賠償責任

ブロック塀が倒壊し
人や物に被害が出た
場合、その責任は所
有者に課せられます。

安全な家は、暮らしの宝石箱 危険なブロック塀は、凶器

コメント:

- 昭和 56 年以前の旧耐震基準で建てられた家屋は、耐震性が不足している可能性が高く、耐震診断と必要に応じ耐震改修をする必要があります。
- ブロック塀の倒壊は、人的被害につながる可能性が有ります。安全点検と適切な対策が必要です。